



平成19年5月14日

各 位

会 社 名 日本ジャンボー株式会社
代表者名 代表取締役社長 村松 潔
(J A S D A Q コード 9 6 7 7)
問合せ先 常務取締役管理本部長
氏 名 高 橋 理
電話番号 0 4 6 5 - 6 0 - 2 5 0 0

特別損失の発生及び平成19年9月期 業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

平成19年9月期（平成18年10月1日～平成19年9月30日）の業績予想について、平成18年11月24日の決算発表時に公表いたしました平成19年9月期中間期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

なお、特別損失が発生しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生

平成19年3月期中間期において減損会計により、減損損失として566百万円を特別損失に計上することといたしました。

2. 平成19年9月中間期（平成18年10月1日から平成19年3月31日）の業績予想数値の修正

(1) 中間連結業績予想

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	14,204	2,459	1,391
今回修正 (B)	14,375	2,915	1,064
増減額 (B-A)	171	455	△326
増減率 (%)	1.2	18.5	△23.5
前期実績 (平成18年9月中間期)	13,763	1,715	717

(2) 中間個別業績予想

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	6,946	1,400	840
今回修正 (B)	7,124	1,973	734
増減額 (B-A)	177	573	△105
増減率 (%)	2.6	40.9	△12.6
前期実績 (平成18年9月中間期)	6,318	574	56

3. 修正理由

当中間決算の売上高及び当期純利益は概ね予想範囲となりましたが、経常利益におきましては総合写真事業のデジタル仕様の年賀用ポストカードを中心にした積極的な営業展開により受注量が増加するとともに、生産効率の向上と集配業務の統合等の再編成により経費の圧縮に寄与することとなり、予想に対し40.9%増加となりました。

この結果、経常利益が増益となり修正することとなりました。しかし、減損損失を特別損失に計上することにより、当期純利益は予想を下回る見通しとなりました。

以 上